



助け合い推進会議会長賞

「中学校の同級会」

須坂市小河原町 竹内雅人

僕は障がいがあり、車いすで生活しています。

小学校や中学校ではエレベーターなどなく、登下校時や教室移動の時には友達や先生に車いすごと持ち上げてもらっていました。最初は初めて会う人だとしても頼みにくく、また、車いすから落ちたりしたこともあったので、怖かったり、不安だったけど、とっても助かりました。

中学校の時、他のクラスから「竹内君たちのクラスは仲がイイね、うらやましい！」と言われたことがあります。僕も心からそう思います。相森中に入学できて大勢の友達と出会えて幸せだなと感じました。

そんな時、中学の時仲が良かった A 君から「同級会やるって話があるからどお？」って誘いがありました。出席しようかな、どうしようかなと悩んでいると、A 君が言うには僕にも幹事の一役をお願いしたいということでした。僕は何人かの出欠の連絡を取るように頼まれました。僕は、しゃべるのがとても苦手なので「え〜っ！」って思ったけどいつも助けてもらっているから少しは役に立ちたいと思い「わかった。」と返事をしました。「僕にできるかな〜？」と不安に思いましたが、頼ってもらえるのがとてもうれしかったです。

僕は男子 4 人に連絡をしました。残念ながら女子はいませんでした。携帯番号とかアドレスはわからなかったので家に電話することにしました。僕はしゃべるのが苦手なのでみんなに電話するとき緊張しました。もっのすごく緊張しました！

小さいころから数字とか覚えるのが得意だったので、昔覚えた友達の家の電話番号をがんばって思い出してかけてみました。かけてみると・・・、ツナガッタ！

本人が留守だったので家族の人に伝えようとしたのですが、言葉に詰まってしまいうまく伝えられません。場所を伝えたら、どこにあるの？って聞かれたんだけど、上手に説明が出来なくて、母さんに助けてもらって伝えることができました。

なんとか、みんなに連絡しましたが、僕の言葉で本当にみんなが来てくれるのだろう

か？、と思いながら当日を迎えました。

男子はカッコよく、女子は綺麗にみんな変わっていて、誰だかわからなかったりしました。けれど、話をしてみると優しさは中学のころと変わっていませんでした。

話も弾みお酒もいっぱい飲みました。お酒を飲むとトイレに行きたくなりました。どうしようと思ったけど、頼みやすい友達の一に「トイレに行きたい。」って声をかけてみました。そしたら、「竹内トイレだってさ！」とみんなに声をかけ 6 人もついてきてくれました。その居酒屋には障がい者用のトイレがなかったので、大勢でトイレに入って、ズボンの上げ下げもやってもらってスッキリしました。「ありがたいな〜。」と思いました。

そのあとは、カラオケに行ったり、車に乗せてもらって海までドライブに行ったりして父ちゃん母ちゃんに話せないこともいっぱい話しました。僕は本当にいい友達に恵まれていて幸せです。

ふと振り返ってみると、僕は様々な形で助けてもらっているんだなあ実感します。小さいころから、何でもかんでもやってもらえばなしかったから、「トイレお願い！」とか「あれ食べさせて！」と言い馴れている部分があると思います。

緊張するし、勇気がいるけど「言わなきゃ伝わらない。」。

言葉に表すのは難しいけど、「ちっちゃなことでも言わなければ伝わらない。」って思うようになっているので、みんなに「お願い！！」と言って助けてもらっています。

今まで助けてもらった分、体調とかと相談しながら、僕にできることがあれば協力していきたいです。

今までありがとう、そしてこれからもよろしく！